

# GREETING 挨拶

私の身のまわりで起きたこと、最近私が考えている事。

## 一年間のお礼と 新年のご挨拶



いつも、ありがとうございます。

2015年もあと一週間。皆様にとって今年はどうな一年だったでしょうか？

さて私にとって今年最大のニュースと言えば、前号でもお伝えした父との15年振りの再会でした。父と離れて以降、もう自分は父から精神的にも経済的にも何の影響も受けることはないと思っていましたが、再会してそうではないことを強く実感しました。

思えば25歳から独立自営の世界に身を置き、上司・部下のいない環境で一匹狼として生きてきた私です。本気で叱ってくれる存在、心配してくれる存在は皆無に近かったように思います。



それが最近では父と仕事の話をする度に、「お前は甘い!」「全然なっていない!」と厳しい叱咤<sup>しつなげ</sup>激励を受けています。しかしどれだけ叱られても全く嫌な気分になりません。もしかしたら自分はずっとこういう存在を渴望していたのではないかと気がきました。

父は昔ミサワホームの営業マンでした。本人曰く伝説の営業マンだったとのこと。事実、20代、30代、40代とそれぞれ東京、大阪、鹿児島<sup>鹿児島</sup>の地で全国1位の成績を挙げています。とにかく努力の人で、私は子供の頃父に遊んでもらった記憶がほぼありません。毎朝5時頃家を出て行き、帰ってくるのは深夜。猛烈に働いていた記憶があります。

そんな父のアドバイスは深くて抜群の説得力があります。「お前は甘い!」と言われても事実なので反論もできません。

私にとってはこんな近くに素晴らしいメンターがいたのだと幸せを感じると共に父から仕事のノウハウを貪欲に吸収しようと思っています。

以前より私は、「人生は考え方で決まる」というのを持論にしています。その人に起こることは良いことも悪いこともすべてその人の考え方の結果だと思っています。私から見て父は一切考え方がブレません。常に一本筋が通っていて、誰かに依存することも贅<sup>ぜい</sup>沢<sup>たく</sup>をすることもありません。人に迷惑を掛けることを極端に嫌います。かなり頑固な親父なのですが、いい生き方だなと尊敬しています。

自分が社会人になって、また子を持つ親になって、初めて接した父。本当に有難い存在だと感じています。独立して約2年。飛び立つにはまだまだ時間が掛かりそうです。

2016年も大いに父親に叱られたいと思っています。是非皆様も甘い考え方の私を発見した際には遠慮なく叱ってください。

今後とも、未熟な私をよろしくお願い致します。

今年も一年間、本当にありがとうございました。

2016年が皆様にとって素晴らしい一年になりますように。お身体に気を付けて、よいお年をお迎えください。



感謝!!